

参加無料・小雨決行

西国三十三所草創千三百年記念



■スタート・集合場所

近鉄飛鳥駅

■ゴール・解散

壺阪寺

(高取町壺阪3番地)

約  
6.5  
km

●タイムスケジュール

9:30 集合・受付

10:00 ウォーク開始

12:00~ 壺阪寺到着

眼病封じ祈願雑煮の接待と境内見学

13:00 境内にて常盤住職の法話

13:30 境内にて高石さんのミニコンサート

14:00頃 完歩証授与・解散

近鉄飛鳥駅で集合し、高取町にある壺阪寺までウォークをします。壺坂靈験記のお里澤市の伝説にちなんで、ウォークは2人ペアで歩いていただきます。スペシャルゲストとして高石ともやさんを迎え、ゴールの壺阪寺での眼病封じ祈願雑煮の接待と高石さんのミニコンサートを行います。



高石ともやさん

第四回

お里澤市  
ウォーク



明日香から壺阪寺までペアで歩こう!!

このウォークイベントはペアで歩くことがルールとなります。

開催日  
11月13日(土)

参加者募集

先着200名  
定員になり次第受付終了

# 壺坂靈験記



▶眼病封じで知られる壺阪寺にある  
投身の谷の上に立つお里澤市の像

見えるようになった。

盲目の澤市は、妻のお里が明け方になると出かけていくのに気付き、男ができたのではと疑い妻を問い詰める。お里はこの三年間、澤市の目が治るようにと壺阪寺の観音様に願かけに行っていたと打ち明ける。邪推を恥じた澤市は、お里とともに観音詣りを始めるが、目の見えない自分がいては将来お里の足手まといになると考え、お里に偽りの用事を言いつけ、帰した後、その身を本堂横の谷に投身した。夫の死を知り悲しんだお里も、夫のあとを追って身を投げてしまう。二人の夫婦愛を聞き届けた観音の靈験により奇跡が起こり、二人は助かり、澤市の目も見えるようになった。

## 物語の概要

盲人とその妻の夫婦愛を描いた世話物、一段、歌舞伎や講談、浪曲の演目にもなっている。

## 壺坂靈験記について

明治時代に作られた浄瑠璃の演目。

※ゴールされた方には完歩証を進呈いたします。

新型コロナウイルスの感染状況により、中止となる場合がございます。また、開催当日は感染予防対策として、マスクの着用、手指の消毒、社会的距離の確保のご協力をお願いします。受付にて体温検査も行い、37.5℃以上の発熱や体調不良のある方は参加をご遠慮いただきます。予めご了承ください。

## 申込み方法

ハガキ、FAX、Eメールで代表者の住所、氏名、電話番号、参加人数(必ず偶数人)、参加者全員の氏名を明記の上、下記までお申込みください。

奈良新聞社 中南和支社

「お里澤市ウォーク」係

■問い合わせ ☎0744-34-1221

・ハガキ:〒636-0247 奈良県磯城郡田原本町阪手685-1

・Eメール: [planning@nara-np.co.jp](mailto:planning@nara-np.co.jp)

・FAX: 0744-34-1222

[主催] 壺阪寺 [企画運営] 奈良新聞社 [後援] 高取町